

平成19年 4月26日
国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所

仙人峠道路開通により

休日の交通量が約3,780台増加！！

～内陸と沿岸部の流動が活発化～

～平成19年3月18日に全線開通した一般国道 283号「仙人峠道路」の開通効果について（1ヶ月後）～

3月18日に開通した「仙人峠道路^{せんにとうげどうろ}」L=18.4kmの開通による供用1ヶ月後の開通効果について、お知らせします。

■仙人峠道路の交通量の変化について「別紙－1」

- ・仙人峠区間の休日交通量が**63%増加（約3,780台／日）**しました。
- ・仙人峠区間の平日交通量が開通前より**30%増加（約1,360台／日）**しました。

■周辺交通量の変化について「別紙－2」

- ・「主要地方道釜石遠野線」交通量の**23%が仙人峠道路に転換**しました。

■沿道環境の改善について「別紙－3」

- ・国道283号において**夜間の騒音レベルが環境基準をクリア（66dB→53dB）**しました。

■夜行高速バスの新規路線運行「別紙－4」

仙人峠道路開通で沿岸部と内陸部を結ぶ時間・距離が短縮したことを受け「大槌～池袋」間に**夜行高速バスの新路線**が4月25日より運行開始しております。

■利用者アンケートの実施結果について（中間とりまとめ）「別紙－5」

- （3月23日利用者へ配布）
- ・移動時間が短縮され、気軽に峠を越えられるようになった。
- ・安全で運転がしやすく、危険も少ない。

等の意見を頂いております。

発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、東北専門記者会

【お問い合わせ先】

国土交通省東北地方整備局	三陸国道事務所（岩手県宮古市藤の川4－1）
副 所 長 文屋 泰雄	代表0193-71-1711（内線204）
調 査 課 長 田中 誠柳	〃 （内線451）

仙人峠道路開通による交通状況の変化 (仙人峠区間の比較)

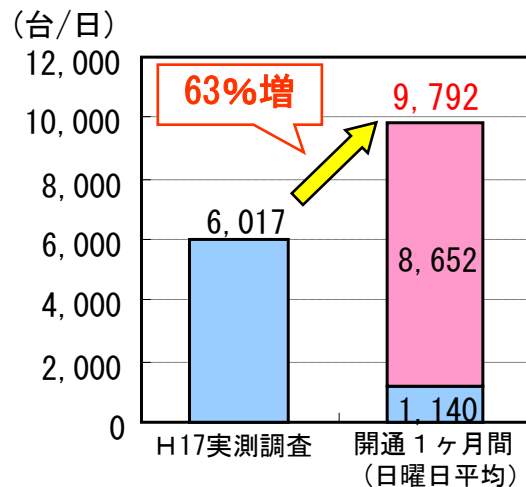
別紙-1

- 休日交通量が63%増加(約3,780台/日)
(6,017台/日 → 9,792台/日)
- 釜石～遠野間交通量が30%増加(約1,360台/日)
(開通前: 4,467台/日
→ 開通後1ヶ月: 5,824台/日)
- 国道283号交通量の83%が仙人峠道路に転換
(開通前: 4,467台/日
→ 開通後1ヶ月: 767台/日)
- 大型車の利用台数が4.5%増加
(916台/日 → 957台/日)

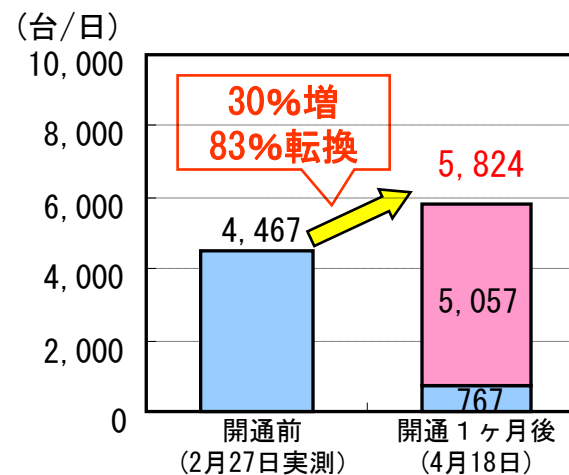


交通量調査箇所(仙人峠区間)

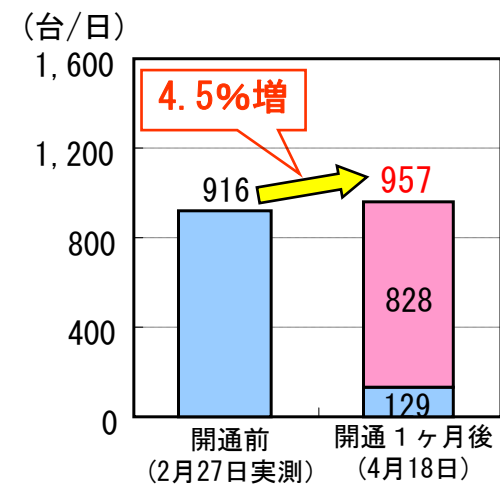
休日交通量の変化



交通量の変化



大型車利用台数の変化



■ 仙人峠道路交通量
■ 国道283号交通量

仙人峠道路開通による沿道環境の改善

別紙-3

- 釜石市砂子沢地区の騒音レベルが低減、環境基準を満足
(開通前騒音レベル: 昼間70dB 夜間66dB)
(開通後騒音レベル: 昼間64dB 夜間53dB)



騒音測定箇所 (国道283号釜石市砂子沢地区)

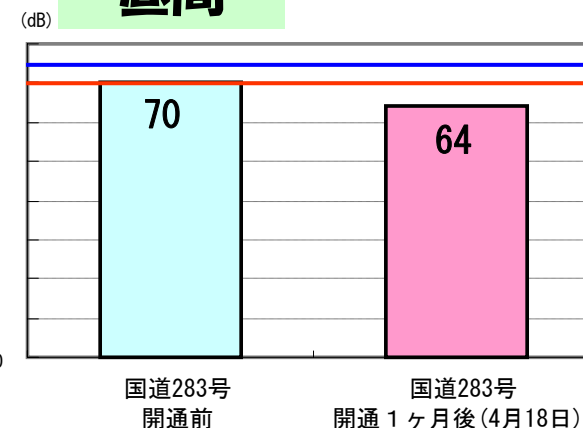
要請限度75dB

環境基準70dB

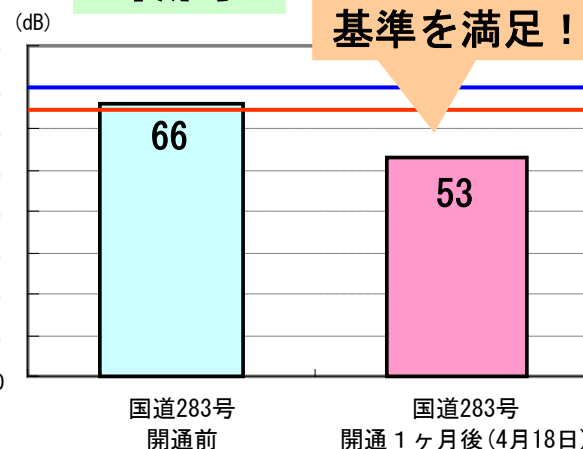
電話のベル
70dB以上



昼間



夜間



騒音レベルが環境
基準を満足！！

一般的な騒音
の感じ方

電気掃除機
65dB



人の話し声
60dB未満



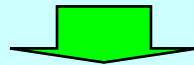
要請限度70dB

環境基準65dB

夜行高速バスの新規路線運行

別紙-4

■仙人峠道路の開通で、定時性・安全性が向上



大槌～釜石～遠野を経由して東京（池袋）を結ぶ運行路線が新設されました。

～IWATEKENKOTSU INFORMATION～
岩手県交通 ニュースリリース

大槌～池袋間を約9時間30分で結ぶ 新規開設 大槌・池袋線『遠野・釜石号』運行開始

岩手県交通(本社盛岡市 山下 勉社長)では4月25日(水)より大槌・釜石・遠野・宮守・東和・花巻を経由し、東京上野・秋葉原・池袋まで運行する『遠野・釜石号』の運行を開始致します。
旅客の指向が多様化している今日、運行性と低廉な価格、かつ時間を有効活用でき、安全性の高い交通機関が強く置まれている実情のなか、当社は経済性・利便性・快適性を兼ね備えたサービスを提供し、大槌～池袋間を約9時間30分(但し気象や道路状況により遅れがでる場合があります)で結びます。

○往復券ご購入で更にお得に(経済性)

停留所(乗車場所)	券 種	大人(運賃)
大槌駅前・鶴住居	片 道	9,000円
	往 復	16,200円
釜石中央(岩手銀行前)・釜石駅前・釜石営業所	片 道	8,970円
	往 復	16,150円
遠野駅前・道の駅遠野風の丘	片 道	8,500円
	往 復	15,300円
道の駅みやもり	片 道	8,100円
	往 復	14,580円
道の駅とうわ	片 道	7,800円
	往 復	14,040円
新花巻駅前	片 道	7,650円
	往 復	13,770円

行先は全て上野駅・秋葉原駅・池袋駅西口の料金です
小人運賃は全て大人運賃の半額(端数は10円単位に切り上げ)

○バス停留所を新設(利便性)

既存路線では釜石～池袋間の『けせんライナー』(釜石～大槌渡～陸前高田～気仙沼～千厩～一関～池袋)、花巻～池袋間の『イーハートブ』(紫波中央～石鳥谷～花巻～北上～水沢～前沢～大宮～川口～赤羽～池袋)の夜行高速バスを運行しておりますが、このたび運行が開始される『遠野・釜石号』では大槌駅前・鶴住居(うのすまい)、遠野駅前、道の駅遠野風の丘、道の駅みやもり、道の駅とうわ、新花巻駅、郡内では上野駅、秋葉原駅が新設されております。また、釜石～遠野間を最短で結ぶ仙人峠道路の通行で乗車時間も大幅に短縮されております。

上り	主な停留所	下り
21:20発	大槌駅前	7:52着
21:40発	釜石駅前	7:35着
22:27発	遠野駅前	6:50着
23:07発	道の駅みやもり	6:10着
23:25発	道の駅とうわ	5:52着
23:36発	新花巻駅	5:42着
↓		
6:22着	上野駅	23:05発
6:31着	秋葉原駅	22:55発
7:00着	池袋駅西口	22:25発

上記時刻の他に鶴住居(21:26 発・7:46 着)、釜石中央(岩手銀行前)(21:34 発・7:38 着)、釜石営業所(21:47 発・7:28 着)道の駅遠野風の丘(22:44 発・6:33 着)がございます

▲岩手県交通(株)ニュースリリース資料

【高速バスの新規路線について】

- ・仙人峠道路の開通により、県内内陸部と沿岸部のアクセスが飛躍的に向上したこと、また急カーブ、急勾配が解消され安全運行が可能となり、釜石～遠野～花巻間の新たな需要に対応するために新規路線開設につながった。
- ・今後、旅行や出張等多くの方々に利用して頂けるものと期待している。

(岩手県交通(株)ヒアリングより)

【新設ルート】

大槌～釜石～東京

(約620km)

9時間40分

「釜石～東京」

(約600km)

9時間10分



▲夜行高速バス遠野・釜石号



【現行ルート】

釜石～気仙沼～東京

(約570km)

9時間30分

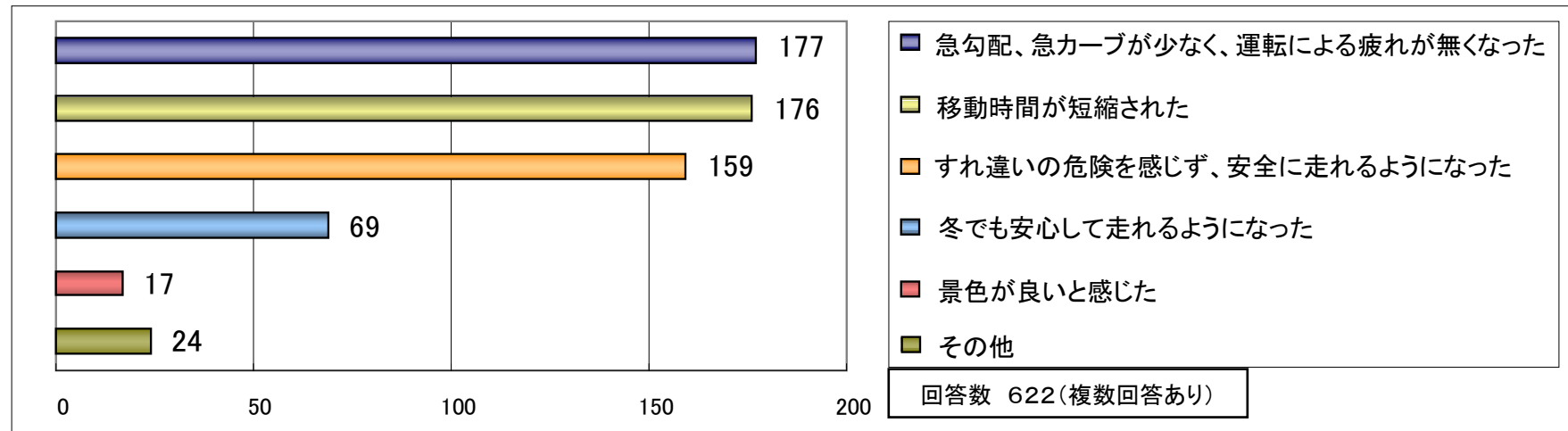
▲都市間バスの運行経路

利用者アンケートの実施結果について(中間とりまとめ)

～ 開通した仙人峠道路の感想 ～

別紙ー5

開通した仙人峠道路を通して印象的だった点



開通した仙人峠道路の感想に関して

- ・短縮時間だけでなく、精神的な負担が軽減された(43歳 男性)
- ・トンネル内も広く明るく快適に走れた(56歳 女性)
- ・移動時間が短縮され、気軽に峠を越えられるようになった(37歳 男性)
- ・安全で危険も少なく運転しやすいので今後も利用したい(71歳 男性)
- ・今までびくびくしながら峠を越えていたが、新しい道路ができて安心(31歳 女性)
- ・新しい道と新しい風景に感無量(50歳 男性) など